

「ふらっと旅ぎふ」の現地調査から

頸髄損傷者連絡会・岐阜 山本 格生

1. はじめに

こんにちは。頸髄損傷者連絡会・岐阜の山本です。今回は、主に頸損連絡会・岐阜のメンバー（バーチャルメディア工房所属）が昨年度から取り組んでいる、岐阜県内のバリアフリー観光情報ウェブサイト「ふらっと旅ぎふ」について紹介します。

2. 「ふらっと旅ぎふ」の概要

「ふらっと旅ぎふ」とは、車いすを使っている人や高齢で歩くのが大変な人などに、安心して岐阜県を訪れ旅行を楽しんでもらえるよう、バリアフリー状況やおすすめの観光ポイントを紹介したウェブサイトです。



ふらっと旅ぎふ、「<http://www.flat-gifu.com/>」

3. 現地を調査し、まとめ、情報発信する

岐阜県は面積が広く、高山を中心とした飛騨地方と岐阜市を中心とした美濃地方に分かれています。最近ではアニメ「君の名は」の聖地巡礼で話題となった飛騨市や世界遺産・白川郷の白川村、そして、いろいろな観光名所のある高山市などに観光客が県外や海外から来ています。岐阜県では、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて新たな観光需要の創出を図るため、県内の観光地や宿泊場所などのバリアフリー調査を行うことになりました。そして、この事業をバーチャルメディア工房が受注することになり、スタッフの篠田さんが中心となり、私や青山さんなどが車いす目線で県内の観光地を現地調査し、その時の様子をタイムリーに「ふらっと旅ぎふ・ブログ」で伝え、その後で「ふらっと旅ぎふ」に詳しい調査内容や整理した写真などを順次掲載して情報発信をしています。



ふらっと旅ぎふブログ「<http://www.flat-gifu.com/blog/>」

今年調査した施設を、下記に紹介します。

4. 飛騨・高山を訪れて

最初の（6月）の調査地は飛騨市神岡でした。神岡といえば神岡鉱山で栄えた町でしたが、閉山後は人口も減り、かつての面影はなくなっています。そんな神岡が最近「町おこし」、観光客の呼び込みに力を入れています。神岡は、自宅からおよそ170km北へ東海北陸自動車道を使っても3時間も掛かり、私自身も初めて行く所です。こんな所に廃線となった旧神岡鉄道のレールの上を、ガタンゴットンと音と感触を味わいながら、大自然の中を心地よい風を受け疾走する新感覚の乗り物があります。



レールマウンテンバイク Gattan Go!!

7月には、頸損連絡会・岐阜の懇親会を兼ねて、高山市内の観光施設の現地調査を行いました。「高山祭屋台会館」には、秋の高山祭の実物の屋台（国指定重要有形文化財）が展示されています。初めて見る屋台の絢爛豪華さとスケールに圧倒され今でも脳裏に強く残っています。



高山祭屋台会館の絢爛豪華な屋台

5. 長良川鶺鴒を体験して

8月には、頸損連絡会・岐阜の懇親会を兼ねて、長良川鶺鴒を体験してきました。清流「長良川」で行われる鶺鴒は、1300年前から続いており、国の重要民俗文化財にも指定されています。長良川鶺鴒では、観覧船の一部が車いすでも乗れるできるバリアフリー船となっていて、車いすでも快適に鶺鴒を観覧することが出来ます。金華山を背景にした幻想的な雰囲気の中、伝統装束に身を包んだ鶺鴒匠が手綱で鶺鴒を操りながら鮎を獲っている様子を間近で見ていると、信長や芭蕉そして川端康成（岐阜はゆかりの地）が生きた時代を肌で感じます。



車いすでも乗れる鶺鴒観覧船

6. 世界遺産白川郷合掌造り集落を訪れて

9月には白川郷に現地調査に行ってきました。白川郷は日本でも有数の豪雪地帯で、荻町地区には急勾配の茅葺の屋根の「合掌造り」家屋が今も多く残っています。



稲穂の立つ合掌造り集落

私たちが訪れた日は、秋空が晴れ渡り心地良い風が吹き、合掌造り集落の中にはススキや稲穂が立ち、周りの山々は紅葉し始め、まるで古の世界にタイムスリップしたような雰囲気に触れることが出来ました。



車いすでも入れるお土産屋

また合掌造り集落は、メインの通りが道幅も広く舗装され、観光車両の通行が制限されているため、車いすでも散策しやすくなっています。通りに面した飲食店やお土産屋さんも入口の段差が無く入りやすいお店が多く、休憩所やバスターミナルには、車いすでも利用できるトイレも設置されており、安心して散策できます。



白川郷を一望できる荻町城跡展望台

7. さいごに

今回「バリアフリー観光推進事業」に、車いす使用者(頸髄損傷者)という立場で関わり、新たな発見が幾つかありました。一つは車いすでも行ける観光施設が県内にたくさんある事、もう一つはどの市町村も観光事業に力を入れ「バリア」を無くそうと整備していることです。

ハードの面からすべてのバリアを取り除こうと考えるのは無理があり財源も必要です。障がい者や高齢者など、あらゆる人のニーズに合わせて対応できるソフト面(人的対応・接遇マナー)を研修することも大切だと思います。これから宿泊情報も「ふらっと旅ぎふ」に追加していきます。一度皆さんも岐阜を訪れてはどうでしょうか。

●ふらっと旅ぎふ [「http://www.flat-gifu.com/」](http://www.flat-gifu.com/)

●ふらっと旅ぎふブログ [「http://www.flat-gifu.com/blog/」](http://www.flat-gifu.com/blog/)